



平成29年度 さんらいずホール事業報告

平成29年度、さんらいずホールにおいて以下の事業目標を立て運営をして参りました。今年度は、第5期障がい福祉計画施行にあたる準備期間として、また平成30年度 障がい福祉サービス事業報酬改定に向けての情報収集期間としても重要な年度であり、地域から求められるご希望に迅速に検証、対応を心掛け、支援の必要な人を含め誰もが役割を持ち、それぞれが、日々の生活における安心感と生きがいを得られるよう職員総意で事業を実施しています。

I. 職員異動状況

入職	正規職員	1名
	パート職員	2名
退職	正規職員	1名
	パート職員	3名

※ 育児短時間勤務職員 3名 育児休業取得職員 1名

II. 人財となるべく職員の育成及び人財の確保について

就労系サービスの外部研修も含め、外部研修自体が年々減少傾向にあります。その中で今年度は長野県知的障がい福祉協会主催の研修を中心に外部研修に参加しています。また、比較的若年職員が外部研修に参加する機会が少なかった反省から、今年度は上小圏域人材育成部会主催の研修会「しゃべり場」に参加し、日ごろの業務の中での失敗点の振り返り、またアイデアの抽出、共有をするなど身近なところでの勉強会への参加と外部にネットワークを広げる取り組みを実施しました。

III. 事業活動収入 対前年比1.5%の増益について

新たな事業の展開につきましては、自立訓練・生活訓練の「訪問型」のサービスの利用依頼が東御市よりありました。対象者は養護学校の生徒で来期の利用に向けて面接、訪問による実習を行いました。親御さんへサービスの内容説明、理解、ご本人の想いを丁寧に聞き取り、給付事業への移行を試みました。また、兼ねてより利用変動の幅が広がった就労移行支援事業では、就業・生活支援センターへの営業活動、また上小地区障がい児者施設連絡協議会主催の上田養護学校の生徒、保護者、教諭対象の事業説明に参加するなど積極的な広報活動に力を注いでいます。そして、最近の利用者の情報収集源についてネット情報が多数であることも考慮し、ホームページのリニューアルを実施しています。



IV. 「地域とのつながり」をカタチにしますについて

さんらいずホール・らくどう「ベーカリー&カフェ ダーチャ」の場を活用し、月1回の催しを企画、実行しています。いずれも地域の方を対象に参加型のお菓子作りになります。小学生から中高年の方の参加が多数あり、皆が参加を楽しかったとご感想を頂いております。どうしても障がい者施設となると地域にはあっても訪問することに足を遠ざけてしまう傾向にあります。そういった中でもこの催しを通して、地域の方に知って頂くこと。またご理解、ご協力を頂くことへは非常に有効な取り組みと思います。今後もアンケートを取るなどして、より参加者のご希望に添える企画を実施していきます。

また、今年度は地元企業様のご理解を頂き、FAMS様、敬老園様、山洋電機様、榎山精密様へ合計4名の方が一般就労（トライアル雇用含む）をされ、平成30年4月から長野ヤナセ様に1名トライアル雇用の決定がされています。

V. その他全体事項

- 平成29年度辞令交付 平成29年4月3日
- 平成28年度決算に伴う法人監事監査 平成29年5月18日（木）
- 平成29年度くらら事業所説明会・環境整備 平成29年5月24日（水）
- 平成29年度さんらいずホール・らくどう事業所説明会・環境整備 平成29年5月9日（月）12月20日（水）
- 全体職員会議（平成28年度事業・決算報告） 平成29年6月30日（金）
- 水災害、火災想定避難訓練（さんらいずホール、さんらいずホール・らくどう、くらら）実施
- 平成29年度上半期に伴う法人監事監査 平成29年11月2日（木）
- 全体行事 さんらいずホール・ナナラススポーツ交流会 平成29年11月3日（土）
- 平成29年度さんらいずホール環境整備 平成29年11月6日（月）
- 平成29年くらら実地指導 平成29年11月16日（木）
- 第39回長野県知的障がい福祉大会 平成29年11月30日（木）
- 上田養護学校事業所説明会参加 平成29年12月1日（金）
- 法人設立30周年記念式典祝賀会・忘年会 平成29年12月8日（金）
- 法人感染症研修会 平成29年12月20日（水）
- 法人設立30周年記念講演会 平成29年12月23日（土）
- 火災想定避難訓練（さんらいずホール、さんらいずホール・らくどう、くらら）実施
- 平成29年指定特定相談支援事業所実地指導 平成30年2月5日（月）
- 全体職員会議 平成30年3月30日（金）